創作プログラムのご案内 | 受講生を募集します

「おさんぽ美術館―マップをつくろう!」

新しくできた「美術館イラストマップ」をみながら、エントランスホールや庭園をおさんぽしよう!

気に入った場所や発見したことなどを絵やことばにして小さな紙にかきます。最後に、それを一枚の大きな地図に貼り付けて、みんなでマップをつくりましょう。完成したマップはエントランスホールに1か月程度展示します。

※雨天の場合は屋内での活動となります。

- ●日時:5月23日(日) 13:30~15:00
- ●会場:美術館実習室、庭園など
- ●対象:小学校6年生まで8名 *未就学児は保護者同伴
- ●講師:当館スタッフ
- ●参加費:無料

申し込み締め切り…5月14日金 *先着順

「カラフル木っ端でカタチをつくろう」

木の彫刻 (ちょうこく) ってどうやってつくるのかな?どんな香りがするんだろう?

佐野さんが彫刻をつくる時にでてきたたくさんの楠(くすのき)の木っ端。カラフルに彩られた木っ端を土台に貼り付けて、それぞれが思い描いた"カタチ"をつくろう!完成した作品はお持ち帰りいただけます。

- ●日程:6月6日(日) 13:30~15:00
- ●講師:佐野美里氏(彫刻家)
- ●会場:美術館エントランスホール
- ●対象:小・中学生10名 *未就学児は保護者同伴
- ●材料費:500円
- ●講師HP https://sanomisato.com/

申し込み締め切り…5月28日金 *先着順

お申し込み・お問い合わせは…

県立美術館「実技教室」係 電話024-531-5511

*美術館総合受付、美術館HPでも直接お申し込みいただけます。

4-5月の開館スケジュール(○印=休館日)

4月



5月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	(5)	6	7	8
9	10	11	(12)	13)	(14)	15)
16	17	18)	19	20)	21)	22
23 30	24) 31)	25	26	27	28	29

利用案内

開館時間・・9時30分~17時(最終入館は16時30分)

休館日・・月曜日(祝祭日にあたる場合は開館)、

祝祭日の翌日(土日にあたる場合は開館)

改修工事にともなう休館:~2021年5月21日金まで

観覧料・・・・常設展:一般・大学生280円(20名以上の団体は220円)、

高校牛以下無料

企画展:展示により異なります。〈企画展〉欄をご覧ください。

*企画展料金で常設展もご覧いただけます。

常設展無料の日・・こともの日、県民の日(8/21)、敬老の日、文化の日 観覧料の減免・・・・身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳 をお持ちの方は、常設展・企画展ともに無料です。(手帳をご提示ください)

交通案内

【JR福島駅・東口より】

●電車…

福島交通飯坂線→「美術館 図書館前駅」下車、徒歩2分

●バス…

9番乗場より福島交通バス

- ・市内循環ももりん2コース→「県立美術館入□」下車、
- 徒歩3分
- ●タクシー … 約5分

【自家用車の場合】

●東北自動車道・福島飯坂IC より市街地方向へ約15分



福島県立美術館

〒960-8003 福島市森合字西養山1番地 電話●024-531-5511/ファックス●024-531-0447 ホームページ●https://art-museum.fcs.ed.jp



A R T INFORMATION





「佐藤玄々(朝山)の彫刻/福島の作家・福島の風景」 2021年5月22日[土] — 6月20日[日]

横井美惠子コレクション-佐藤玄々(朝山)の彫刻-2021年5月22日[+]~6月20日[日]

相馬市出身の佐藤玄々(朝山)(1888-1963)は、近代日本を代表する彫刻家の一人です。フランスの彫刻家ブールデルから学び、伝統木彫に近代的な視点を取り入れました。

横井美惠子氏は佐藤玄々の縁戚で、玄々の業績顕彰のためにその作品を収集しています。当館では横井氏から二度にわたり作品の寄贈を受けました。本展示では、令和元年度に新たに寄贈された《牝猫》《銀鳩》《蜥蜴》などの代表作を中心に、関連作品も併せて約30点をご紹介します。



●担当学芸員によるギャラリートーク:6月5日(土)14時~1時間程度

福島の作家・福島の風景 2021年5月22日[+]~6月20日[日]

福島県は、海があり山があり、川があり湖もありで、自然の変化に富んだ土地柄です。そのような福島に生まれ育った作家たちは、自然を愛しその魅力を作品に仕立てています。美術館再オープン後の最初となる今回の特集展示では、近年コレクションに加わった作品の中から、福島出身の作家の作品、福島の風景を主題にした作品を選びまし

た。酒井三良の会津の四季の情景を描いた四部作、吉井忠《さいろふ風景》(鏡石町岩瀬牧場)、黒沢吉蔵《桜谷》(福島市土湯温泉)《白い連峰飯豊山》、瀬戸正人《FUKUSHIMA》の写真などをご覧ください。また今年1月に90歳で逝去した橋本堅太郎追悼として、木彫作品《漂》《慈光》を展示します。



●担当学芸員によるギャラリートーク:5月22日(土)14時~1時間程度

休館日●毎週月曜

- 観覧料●本展は常設展料金でご覧いただけます
 - 一般·大学牛 280 (220) 円、高校牛以下無料
 - *()は20名以上の団体料金

次回の企画展示

ミネアポリス美術館 日本絵画の名品展 2021年7月8日[木]~9月5日[日]

アメリカ・ミネソタ州にあるミネアポリス美術館(通称・Mia)は、9 万点に及ぶ世界各国の美術を収蔵しています。日本美術についても充実 し、質の高い浮世絵コレクションが有名でした。近年それに加え、クラー ク・センター、バーク財団から絵画、工芸品などが寄贈され、9,500点あ まりの日本美術コレクションを有する欧米屈指の美術館となりました。

本展はその中から、水墨画、狩野派、琳派、南画、奇想派、浮世絵など、中世から近代にいたるまでの絵画 90 点余を一堂に公開いたします。雪村 周継 (三春) や谷文晁 (白河)、浦上春琴 (会津)、佐竹永海 (会津) など、県内ゆかりの画家による作品も含まれます。人気絵師たちの華やかな競演をお楽しみください。

休館日●毎週月曜(ただし8/9(月)は開館)、8/10(火) 観覧料●一般 1,500(1,300) 円、学生 1,100(900) 円、 小・中・高校生 650(600) 円 *未就学児は無料 *()内は20名以上の団体及び前売料金

> 前売券の発売は 5/22~7/7 問い合わせ先:福島中央テレビ (024-923-3300)

常設展示 |福島県立美術館のコレクション

第 I 期 常設展示 2021年5月22日[±]~9月5日[日]

〔おもな展示内容〕

- ●日本画の名品速水御舟《女二題》、安田靫彦《茶室》ほか
- ●海外の美術ベン・シャーン《ラッキードラゴン》ほか
- ●大正・昭和の洋画 関根正二《神の祈り》、安井曾太郎《ターブルの上》、 岸田劉生《静物(白き花瓶と台皿と林檎四個)》ほか
- ●斎藤清の版画《かすみ 慈愛》ほか

